

2024

三重教務所通信

11 月号



発行人:三重教務所長 長澤 隆司
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○石川県能登地方における豪雨について(報告)

本年9月21日から22日にかけて石川県能登地方において発生した豪雨により、土砂崩れで坊守一名がお亡くなりになりました。また、被害状況につきましては、以下のとおり報告されています。このたびの豪雨により被災された皆さまに対しまして、衷心よりお見舞い申し上げます。

能登教区 第5組 2カ寺 (内陣床上浸水、庫裡床上浸水)

能登教区 第7組 4カ寺 (庫裡床上・床下浸水、門徒会館床上浸水、裏山の土砂崩れによる被害)

能登教区 第8組 2カ寺 (本堂床下浸水)

能登教区 第10組 5カ寺 (本堂床下浸水、庫裡床上・床下浸水、本堂・庫裡の1階が土砂崩れにより埋没)

その他、地震により被害を受けた建物の雨漏り被害、境内石垣の土砂流出等の報告を受けております。

宗派としては、このたびの豪雨を能登半島地震からの一連の災害と受け止め、能登半島地震の支援のために派遣している職員に加え、9月25日より追加の職員派遣を行い、現地のボランティア支援センターと連携して被災者支援を行っています。

また、宗派では、「令和6年能登半島地震」に対する救援金の勧募を行っていますので、皆さまからの温かいご支援をお願い申し上げます。

【宗派(本山) 救援金口座】

【救援金口座】郵便振替口座番号 00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派 ※通信欄に「令和6年能登半島地震」とご記載ください。

○教区門徒会(臨時会)・参議会議員補欠選挙

去る10月7日に、本年9月にご逝去された故野崎紘一参議会議員の後任選定の教区門徒会(臨時会)が開催され、補欠選挙を行った結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

参議会議員 石原 孝 氏 (中勢2組法因寺門徒)

なお、石原孝氏は教区門徒会常任委員であった為、教区門徒会常任委員第一補充員の猪岡節夫氏(伊賀組永照寺門徒)が教区門徒会常任委員へ、同第2補充員の浦田喜三郎氏(南勢2組立雲寺)が第1補充員にそれぞれ就任しました。



○教区門徒会員及び中勢1組門徒会役員について

去る9月30日に中勢1組門徒会が開催され、下記のとおり門徒会役員が決定しましたので報告します。

中勢1組門徒会長	野崎 清彦 氏 (浄福寺門徒)
中勢1組門徒会副会長並びに教区門徒会員	太田 正道 氏 (正圓寺門徒)
中勢1組門徒会副会長	杉本 信之 氏 (普願寺門徒)

○教務所員人事異動のお知らせ

このたび、下記のとおり発令されましたのでお知らせいたします。

氏名	前役職	役職	発令日
窪田 昌展	三重教務所主計	岐阜高山教務所主事	2024年10月1日
小川 幸省	小松大聖寺教務所主計	三重教務所主計	

○ 離任挨拶

このたび、10月1日付にて岐阜高山教務所主事を拝命いたしました。

3年7か月に亘り、公私ともにひとかたならぬご厚情を賜り、殊に教区慶讃法要お待ち受け大会にご縁をいただき、教区の皆様の教化に対する真摯な姿勢は、私にとって大きな学びとなりました。

今後は、皆様から御教示いただいた諸事を糧とし新任地におきましても微力を尽くす所存でありますので、一層の御指導御鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本来ならば拝眉のうえご挨拶申し上げるところではありますが、略儀ながら書中をもってお礼旁々ご挨拶とさせていただきます。

窪田 昌展

○ 着任挨拶

このたび、10月1日付をもって、三重教務所主計を拝命いたしました小川幸省（おがわ こうしょう）と申します。

出身地は、滋賀県彦根市であり、前任地は、小松大聖寺教務所でありました。

現在教区において計画されています教区・別院宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けて、教区の皆様とともに取り組み、慶讃法要をお迎えしたいと存じます。

不慣れなことも多く、皆様には何かとご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、微力ながら、精一杯の力を尽くしてまいりたいと存じます。ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

本来であれば、直接ご挨拶を申し上げるべきところではございますが、略儀ながら書中をもちまして、着任の挨拶とさせていただきます。

小川 幸省



研修会(公開)のおしらせ 詳細は、三重教区・桑名別院ホームページを参照ください

聖典基礎講座

- ◎期 日 ① ~~9月26日(木)~~、② 11月19日(火)
③ 2025年1月23日(木)、④ 3月6日(木)、5月8日(木)
- ◎時 間 13:30 ~ 16:30
- ◎会 場 三重同朋会館 ※ Zoomを使用したオンライン併用
- ◎講 師 高柳 正裕 氏(学仏道場「回光舎」舎主)
- ◎テ ー マ 「仏に会うー真実の自己・世界に会うー」
- ◎参 加 費 3,000円(年間5回分)
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ
→ <https://mie-betsuin.com/2024/08/07/seitenkisokouza2024/>

同和問題に取り組む三重県宗教教団連帯会議 後期研修会

- ◎開 催 日 2025年2月19日(水) ~ 20(木)
- ◎内 容 フィールドワーク「太鼓と皮革のまちを歩く」・「南食ミートセンター」見学
- ◎対 象 どなたでも参加できます。
- ◎参 加 費 21,000円
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>

真宗教団連合三重県支部北勢ブロック研修会

- ◎日 時 2025年3月10日(月) 13:30~17:00(13:00受付開始)
- ◎場 所 桑名別院本堂
- ◎講 師 森 達也 氏(映画監督)
- ◎内 容 映画「福田村事件」視聴及び森 達也 氏(映画監督)講演
- ◎テ ー マ 「福田村事件」が問うもの～関東大震災から101年を迎えて～差別・被差別からの解放～
- ◎参 加 費 無料
- ◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//>から
※ どなたでも参加できます。なお、当研修会は北勢ブロック担当ですが、中南勢地区の僧侶・ご門徒の皆さまも是非ご参加ください。
※ 詳細は、同封の案内チラシを参照ください。

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 教区坊守会

9月27日(金)に役員会を開きました。まず連盟坊守研修の要項伝達を行い、参加者を募ることを要請しました。

次に第2回坊守講座については2025年1月24日(金)13時より講師に乾文雄氏(大谷高校校長)をお迎えし「門徒とともにあゆむ・教を聞いていくことの大切さ」をテーマに講義を頂くことを決定いたしました。中南勢の方も参加しやすいように高田本山宗務院を会場として行います。

そして坊守講座「ビギナーズ編」について開催日は2025年4月15日(火)、講師に山田信子氏をお迎えし「お寺から始まるSDG's」をテーマとして、残ろうを使いエマージェンシーキャンドルづくりをしながら坊守の日常を話し合い親睦を深めます。

10月1日(火)に現地研修(宇治方面)を行いました。親鸞聖人の御誕生八百五十年を機縁として、法界寺、日野誕生院などを訪れました。

10月21日（月）第1回教区坊守研修会を開催しました。参加者は39名（zoom含）でした。

尾畑潤子氏（員弁組専称寺）を講師にお迎えして、「坊守ってなあに？—規定を通して考える—」という講題でお話を頂きました。その後、5班（zoom含）に分かれて活発な座談が交わされました。

講義終了後、役員会が開催され、前月に引き続きの案件について協議のほか、桑名別院報恩講（12月20日～23日）の加勢の事についても話し合いました。



○「差別と人間を考える」協議会 公開学習会開催

10月16日（水）三重同朋会館3階にてオンライン参加を含め42名が参加して開催しました。講師には黒田進氏（長浜市・満立寺前住職）をお迎えし「『是旃陀羅』問題と同朋会運動」のテーマで講義を賜り、引続き質疑応答を行いました。

黒田師は観経和讃の六、七首目の受けとめを中心に講義され「宗祖は仏弟子を含めた『観経』の登場人物全てを『凡愚底下【ほんぐていげ】のつみびと』と表現され、そのつみの内容を『無自覚のつみ』とされます。その内容は個人的つみにとどまらず、背景にある社会的体制の中で差別の構造を無自覚に生み出し、支え合っている『大聖おのおのもろとも』つまり衆生全体のつみを指しています。そして、そのつみを大聖世尊が担っておられると受けとめて『観経』と『涅槃経』を読んでおられるわけです。（中略）

宗祖は生活の中でつみを担うことを『唯信鈔文意』に『俱縛の凡愚【ぐぼくのほんぐ】（民衆の自覚において自身を限定する言葉）』と『屠沽の下類【とこのげらい】（民衆を社会的に限定する言葉）』の二語を重ねて社会的・具体的な事実を告発する名告りとして示されます。そして一方的に抑圧され、差別されている生活者の事実を告発する叫びを『われらなり』の言葉で、身の事実をとおして受けとめられます。ここに『大聖おのおのもろとも』凡愚底下のつみびと』という『罪惡生死の凡夫』の具体的内容が表されていると思います。そういう問題として私たちが『是旃陀羅』から問われている課題があると感じます。この『もろとも』のつみを現実生活の中でどこまで自覚して行けるのか、そのことが後の世に生きる私たちに提起されている和讃であると感じるのです。『もろとも』のつみを担ってくださっている大聖世尊の誓願に導き入れて『身の事実を担って歩め』と、促してくださっている。それが『方便引入せしめけり』の言葉であると受けとめています。」と語られました。（高科）

○ 東海連区野球大会開催

去る10月17日（木）、大垣教区が当番で朝倉運動公園野球場・スポーツグラウンド（不破郡垂井町）を会場に「第41回東海連区野球大会」が開催されました。

三重教区は初戦、名古屋教区と対戦し、2対21と名古屋教区に圧勝されてしまいました。次の岡崎教区との戦いは、かなり健闘したものの4対13と惜しくも敗れてしまいました。

本年度は大垣教区が優勝、三重教区は5位という結果に終わりましたが、試合中、熱い声援が響きわたり、三重教区チーム内の団結もより一層深まった連区野球大会でありました。



今月の法語

生のみが我等にあらず、死もまた我等なり。

我等は生死を並有するものなり。

清沢 満之

晴耕雨読（教務所員から）

囑託：安藤みゆき

このところ、趣味を広げすぎて、少々疲れ気味。色んなことに興味がありすぎて、自分で首を絞めている感じです。面白そうだと思うと直ぐに始めたくなる困った性格です。なので、どれもそこそこで終わって、なかなか極める所までいきません。

一つに、声楽をしています。教えてもらっている先生がとても熱心に教えてくださいます。発表会でソロ（イタリア歌曲）を1曲歌い、グループでソプラノとアルトに分かれて女声5名、男声1名でのアンサンブルで5・6曲披露します。

年に2回、夏は名古屋のホール、冬は名鉄文化センターの教室であります。段々、レベルアップをもとめられます。それでも、歌っているときはとても楽しいですし、年配の方々もとてもお元気で頑張っている様子が見えますので、私も刺激をもらっています。

それと、三重教区合唱団「ひかり」に所属させてもらっており、今年度は本山での御正忌報恩講コンサートに参加します。今回は団員25名と指導者、伴奏者での参加です。発表の場があると大変ですが、頑張りがいがあります。年齢が上がってきてアンブもままならない状況で今は不安でしかありません。もし、よろしければ、11月27日（水）本山にお参りに来られた際に、しんらん交流会館にもお立ち寄りください。

10月26日（土）には京都コンサートホールにて、平田聖子先生主催の仏教讃歌のコンサートがあり行って来ました。全国から300名ほど参加されていてすごく壮大なコンサートで改めて仏教讃歌の魅力を感じて刺激を受けて帰ってきました。みんなで歌う事の素晴らしさを実感しました。



桑名別院報恩講（音楽法要）の様子



日	曜	行事内容
1	金	合唱団「ひかり」練習日 13:00-
2	土	
3	日	
4	月	三重組2部特伝事前学習会 15:00-(於:誓海寺)
5	火	
6	水	
7	木	教化機構検討部会 13:30-
8	金	三重教区緊急事態対策本部 13:30-
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	特伝協議会 13:30-
13	水	
14	木	連区所員研修会(岐阜高山当番、~15日まで、教務所事務休止)
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	児連月例会 13:30-
19	火	聖典基礎講座②13:30-
20	水	
21	木	広報部会 13:30-
22	金	合唱団「ひかり」練習日 13:00-
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	坊守会役員会 13:30-
27	水	
28	木	
29	金	参拝儀式部会 13:30-
30	土	三講組西部地域連続法話会②14:00-(於:明行寺)

【住職任命】
 中勢1組 託縁寺 原田 浩憲
 (2024年9月28日就任)
 (敬称略)

【教務所事務休暇のお知らせ】
 ① 期間 2024年11月14日(木)
 ~15日(金)
 ② 事由 東海連区教務所員研修の為
 ③ 緊急連絡先 桑名別院
 TEL 0594-22-0652

同封書類

- ① ご坊さんだより
- ② 第2回坊守講座チラシ
- ③ 真宗教団連合三重県支部北勢ブロック研修会チラシ(2種類)
- ④ 大谷大学男子学生専用寮「尾州寮」ご案内

11月以降(4ヵ月)の行事予定は、ホームページで公開していますのでご確認ください。

QRコードはこちら➡

